

# Cisco Secure Workload リリース 3.8.1.19 の新機能

First Published: 2023-05-19

このセクションでは、3.8.1.19 リリースの新機能を示します。

## 新機能

機能名	説明
<b>使いやすさ</b>	
エージェントトークン	Cisco Secure Workload UI で期限付きエージェントトークンを生成して、ワークロードのサービス保護を無効化できるようになりました。
<b>Day 2 オペレーション</b>	
Windows デスクトップライセンス	次のバージョンは、Cisco Secure Workload で Windows デスクトップライセンスを使用します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft Windows10Enterprise2016LTSC</li> <li>• Microsoft Windows10EnterpriseLTSC2019</li> <li>• Microsoft Windows10EnterpriseLTSC2021</li> <li>• Microsoft Windows10ProforWorkstations</li> <li>• Microsoft Windows11</li> <li>• Microsoft Windows11Pro</li> <li>• Microsoft Windows11Home</li> <li>• Microsoft Windows11Enterprise</li> <li>• Microsoft Windows11ProforWorkstations</li> </ul>
<b>クラウド ネイティブ ワークロード</b>	
AWS クラウドコネクタがフローログをサポート	Cisco Secure Workload AWS コネクタは、VPC フローログの1時間ごとまたは24時間ごとのパーティショニングをサポートしています。これは、VPC内のネットワークインターフェイスとの間で送受信されるネットワークトラフィックに関する情報をキャプチャするのに役立ちます。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。